



2020レインフォレスト・ アライアンス認証プログラム 移行認証説明会

サプライチェーン向け

2021年6月16日

本日の内容

1. 2020レインフォレスト・アライアンス認証プログラムの概要
2. 移行要領
3. 移行登録方法
4. 要件、規則の主な変更点



1. 2020認証プログラムの 概要

レインフォレスト・アライアンス2020認証プログラムの原則



透明性



継続的な改善



責任の共有



農場向けとサプライチェーン向け
取組みの統合



保証の強化



農場向けとサプライ
チェーン向け
取組みの統合

2020認証プログラム



持続可能な農業基準

農場要件



サプライチェーン要件



付属文書 (拘束力あり)

認証を受けるには、付属文書の内容を遵守する必要があります。

手引き (拘束力なし)

ユーザーが要件を理解、解釈、実施するのに役立つが、審査に関して拘束力のない文書。

認証の再構築

- 流通加工過程の管理(CoC/ChoC) = サプライチェーン要件(SCRs)
- SCRs は、持続可能な農業基準を統合する一部分
- 刷新された構造的アプローチ
 -  個別の状況の配慮
 -  リスクを基にした保証
 -  テーマ別革新の段階的なアプローチ-「伝統的なCoC」からの脱却

新基準の概要

第1章 管理



第2章 トレーサビリ ティ



第3章 収入と 責任の共有



Chapter 4: Farming



第5章 社会



第6章 環境



第4章：農業
農業が認証範囲
に入っていないか
ければ対象外

個別の状況の配慮 – 第一段階

適用可能な要件

1.管理	
1.1	管理
1.2	運営
1.4	内部監査および自己評価
1.5	苦情解決制度
1.6	ジェンダー平等
2.トレーサビリティ	
2.1	トレーサビリティ
2.2	オンラインプラットフォーム上のトレーサビリティ
2.3	マスマランス
3.収入と責任の共有	
3.2	サステイナビリティ差額
3.3	サステイナビリティ投資
3.4	生活資金支払いに対するサプライチェーンの貢献(自己選択)
5.社会面	
5.1	児童労働、強制労働、差別、職場内暴力とハラスメントの評価対処
5.2	結社の自由
5.3	資金と契約
5.5	労働条件
5.6	健康と安全
6.環境	
6.6	廃水管理

- 76の「個別の状況に応じた」要件
- 全部が適用要件となるわけではない
- 3. 4のみ自己選択型（必須ではなく、準拠したければ導入可能）

基準要件の各社特別使用のリスト

は以下に基づいている

- 作業内容の種類と範囲
- 国、組織レベルでの危険度

情報は、登録時に提供されます。



認証・認可について

要件の種類		2021年7月1日 開始	2022年7月1日 開始	認証規則による		
		移行期間 審査	認証審査	監視審査	監視審査	再認証審査
サプライ チェーン要件	ほとんどの要件	✓	✓	✓	✓	✓
	自己選択型スマート メーター		✓	✓	✓	✓

- SCRAを基に、認証あるいは認可（endorsement）*が与えられる
*認可=UTZ（監査免除）ライセンス
- 認証周期は3年
- 認証周期1回の間
 - 1回目：認証審査
 - 2回目：監視審査
 - 3回目：監視審査
- 認証保有者は、（認証）周期中は同じ認証機関と契約

個別の状況の配慮 – 第二段階

異なるリスクプロファイルが、異なる検証方法に導く

検証の レベル	検証の方法			
	0年目 移行年	1年目	2年目	3年目
A 最低の危険度	RA の検証	RA の検証	RAの自動確認	RAの自動確認
B	CBの 遠隔審査 移行審査	CB 遠隔審査 認証審査	RA の検証	RAの自動確認
C	CBの 遠隔審査 移行審査	CB 実地審査 認証審査	CB 机上審査 監視審査	RA の検証
D	CBの 遠隔審査 移行審査	CB 実地審査 認証審査	CB 実地審査 監視審査	CB 机上審査 監視審査
E 最高の危険度	CBの 遠隔審査 移行審査	CB 実地審査 認証審査	CB 実地審査 監視審査	CB 実地審査 監視審査

SCRAの危険度に応じて、異なる検証レベルと検証方法を組み合わせる

・ 認証あるいは認可*

CB＝認証機関

SCRA＝サプライチェーンリスク査定

質疑応答



2. 移行要領



移行手続き
は
全社必要！

移行要領

1. どの基準要件が誰にいつ適用されるか
2. いつまでに移行認証を取得するか
3. 登録の流れ
4. 推奨スケジュール

用語（変更含む）

CoC（Choc）認証基準→サプライチェーン要件

UTZ（監査免除）ライセンサー→認可（Endorsement）

CRA→SCRA（サプライチェーンリスク査定）

ライセンス同意書→使用許諾契約

ライセンサー→プラットフォームの使用の承認

SC＝サプライチェーン

CH＝認証保有者

CB＝認証機関

監査→審査



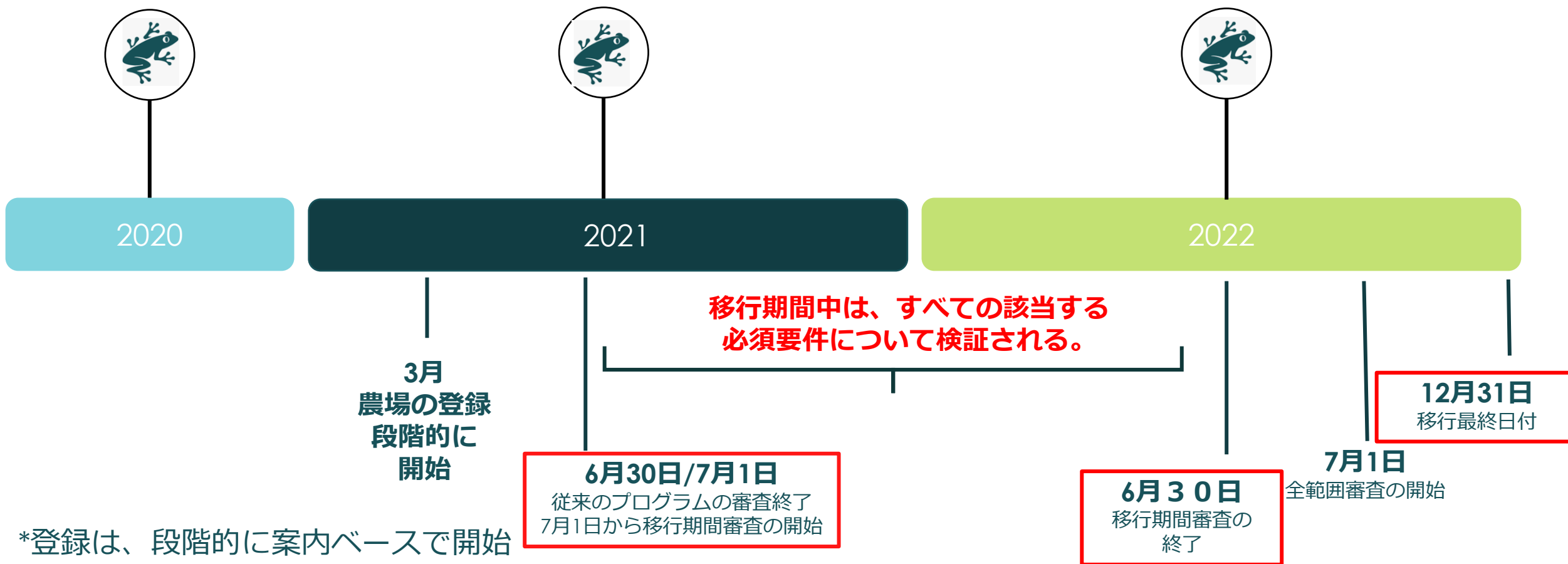
移行における段階的アプローチ

新認証プログラムへの移行の重要な日付

新基準の発表

従来のRA/UTZプログラムの終了
と移行期間の開始

移行期間の終了と
認証周期審査の開始



1. いつ2020基準要件は効力を持つのか



2021年7月からトレーサビリティ要件（2020基準）に準拠し、移行審査の中で検証される。



規則 SC3. 準拠日について 以下のいずれか一番早い日から

- 移行期間審査のために認証機関との認証契約書に署名した日
- すべての施設で認可される-認可が発行された日
- 新しいレインフォレスト・アライアンス数量の最初の購入日

手引き: 認証保有者が2022年2月1日に認証契約書に署名したが、新認証数量を2021年10月1日から購入している場合、準拠が期待される適合日は2021年10月1日です。

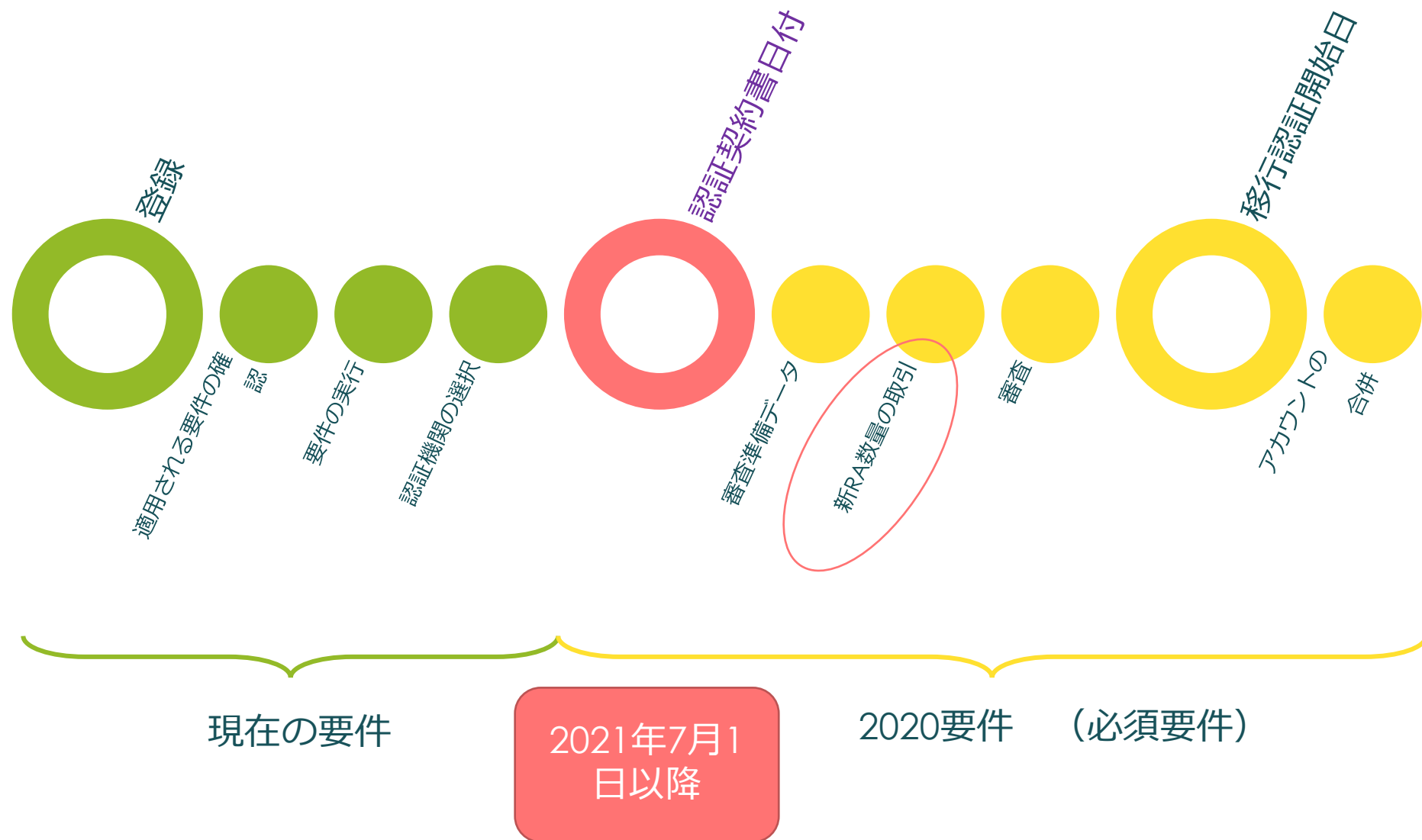
SC = サプライチェーン

準拠は、認証機関によって審査される。

新しいRA数量

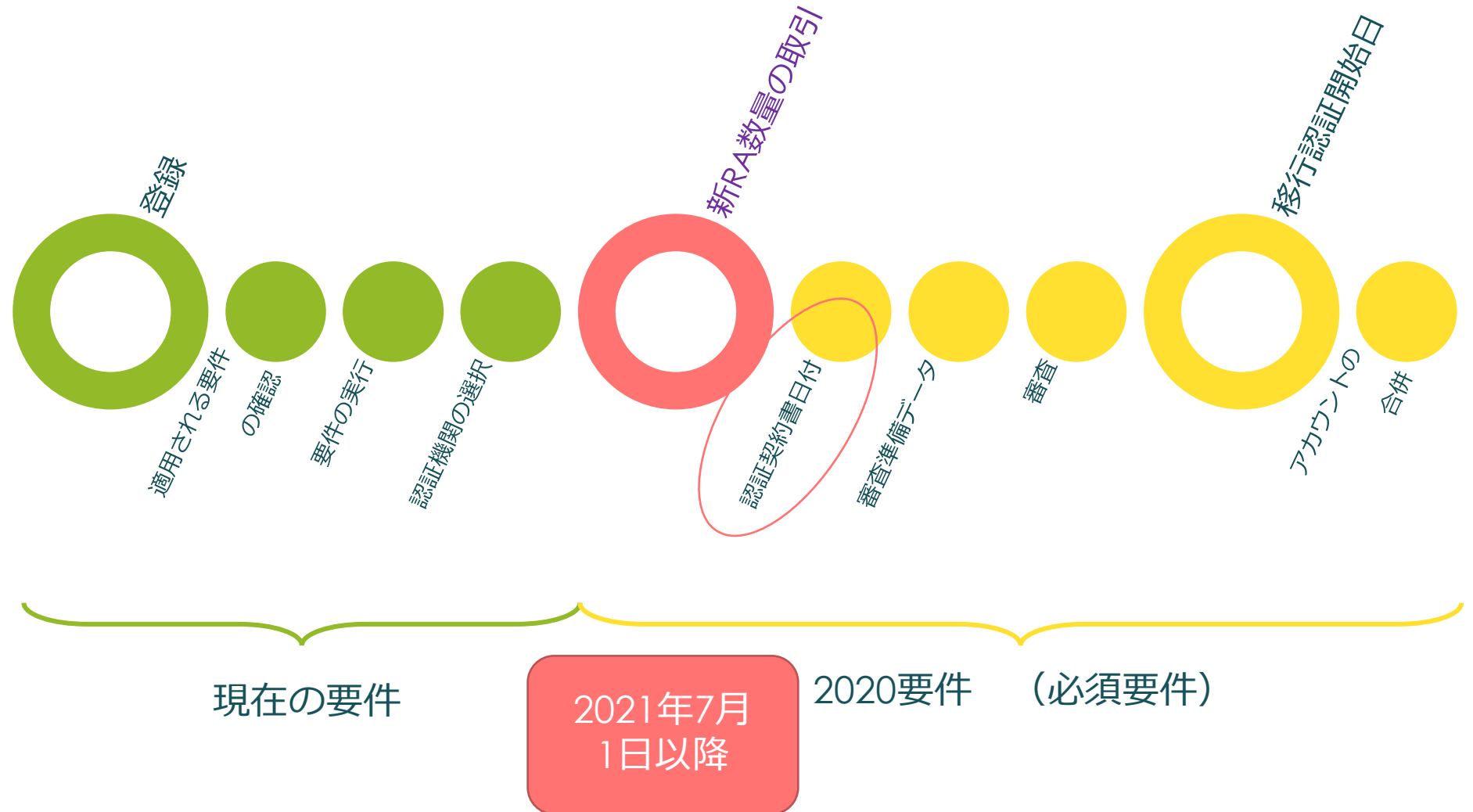
- 新しいRA数量とは、移行認証審査を受けた農場から販売される新RA認証プログラムに基づいた認証作物の数量
- RACP（レインフォレスト・アライアンス認証プラットフォーム）への登録や移行認証を取得する前でも、2021年の第4四半期以降に新レインフォレスト・アライアンス製品が販売されれば、その製品の取引が可能。これらの数量は、現在お持ちのレインフォレスト・アライアンスまたは UTZ のアカウントから直接購入する。
- 前提条件として、現行の UTZ または現行のレインフォレスト・アライアンス認証プログラムの有効な認証、認定、またはライセンスを保持している必要があります。

1. どの基準要件がいつ適用されるのか



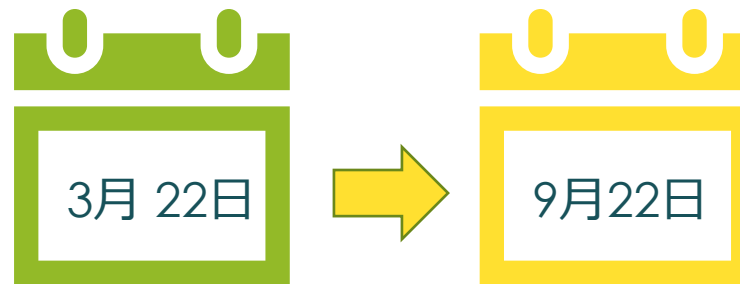


1. どの基準要件がいつ適用されるのか

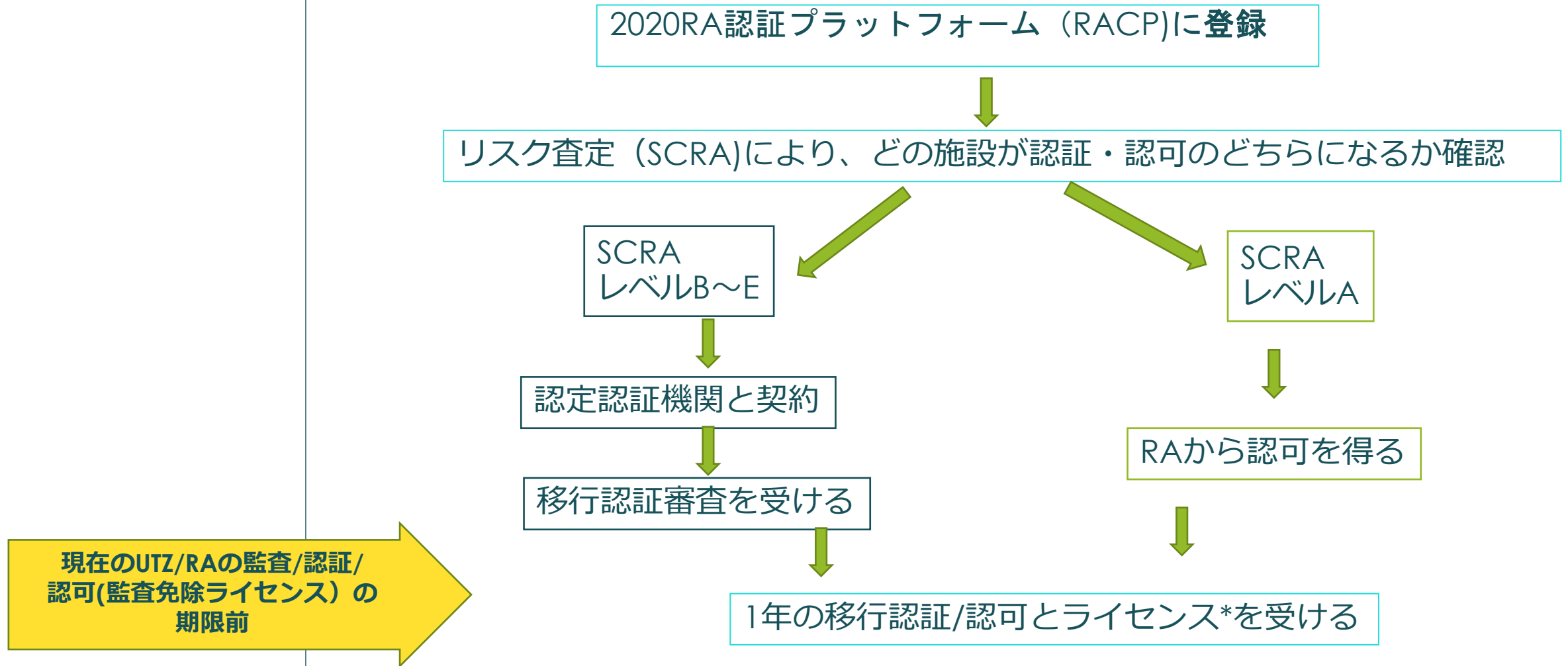


2.いつまでに移行認証を取得するか

- 移行認証を以下の前に取得する
 - 次の現行監査の期限 または
 - CoC認証/UTZライセンス/CoC認可の期限 または
 - 2022年12月31日
- 以下の場合、上記の期限に自動的に6か月の延長が与えられる
 - 期限が2021年7月1日から2022年6月30日の間、かつ
 - 認証保有者が有効な認証を持っている



3. 登録の流れ



*ライセンスとは、RACP,トレーサビリティプラットフォームを利用するためのもの

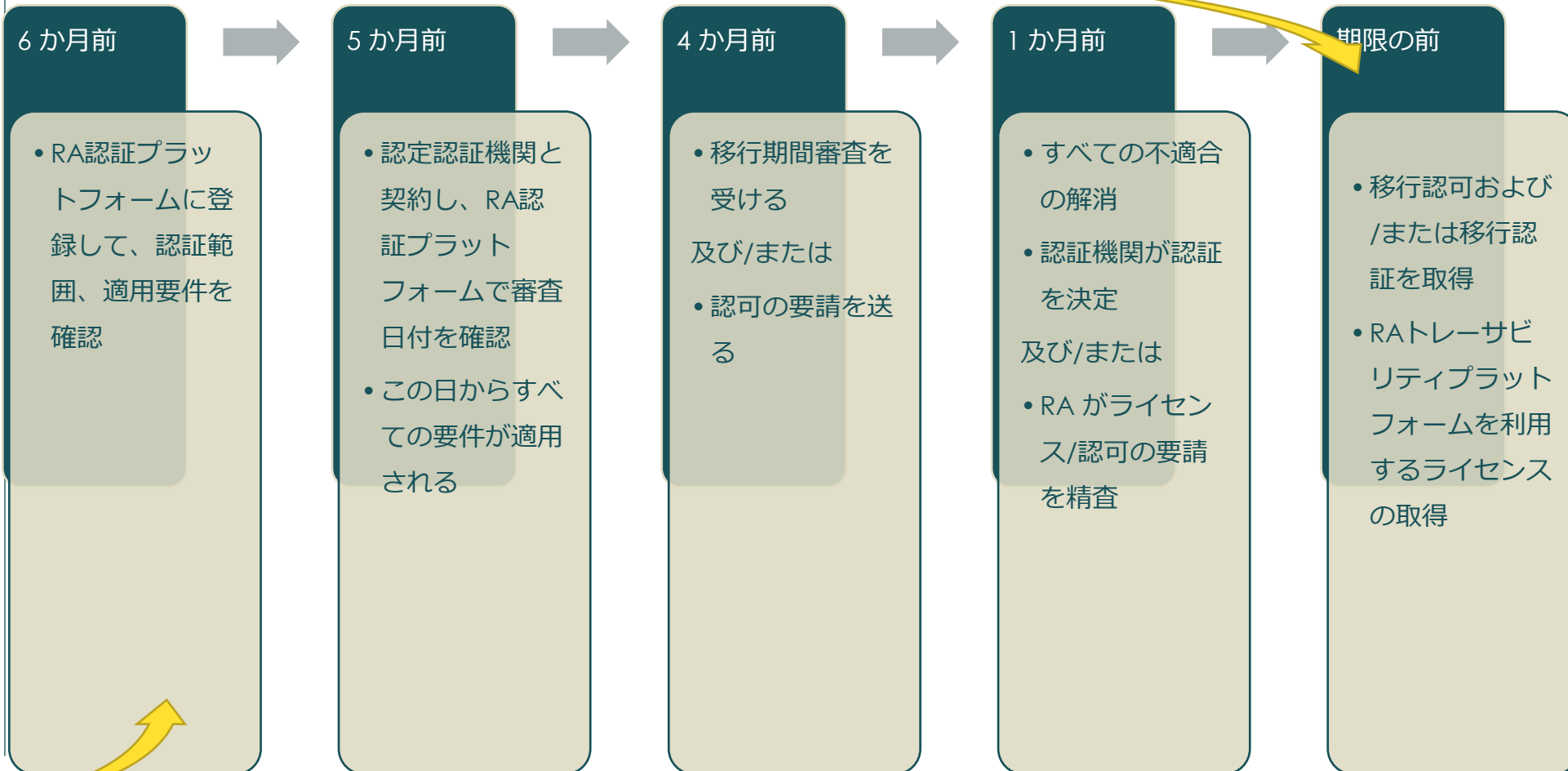
4. サプライチェーン認証保有者向け 推奨スケジュール



1. 以下で一番最初に来る日付け*

- CoC認証/UTZライセンス/CoC認可の期限（6か月の延長を含め）
- 延長を含めた次の年度審査の期限（2021年7月1日以降）
- **2022年12月31日**

2. 残りを計算



質疑応答



3. 移行登録方法



1. 自社の状況確認

1) 自社のすべてのアカウントの下記、審査あるいは認証/認可/ライセンス期限を確認

- レインフォレスト・アライアンスCoC認証
- レインフォレスト・アライアンスCoC認可
- UTZ Chocライセンス

2) 一番最初に切れるもの、2022年12月31日いずれか早い日付までに移行認証を取得する

2.1. レインフォレスト・アライアンス 2020 認証 プログラムに登録

1. レインフォレスト・アライアンスからご案内メールが届く
2. レインフォレスト・アライアンス認証プラットフォーム（RACP）に登録*
3. 登録の際には、現行の UTZ 認証プログラムと現行のレインフォレスト・アライアンス認証プログラムのすべてのアカウント IDを必ず記入。
4. 以下の場合、アカウント登録は1つです。
 - 同じ地理的範囲に、中心/主要施設によって管理されている複数の施設がある（「地理的制限」を参照）
 - UTZ と現行のレインフォレスト・アライアンスの両方の認証を取得している
 - 複数の農作物・製品を扱っている
 - サプライチェーンの中で複数の役割を持っている（例：貿易と製造）

次のような場合は、複数のアカウントを登録してください。

- さまざまな地理的範囲に施設がある。（「地理的制限」を参照してください）

*登録手順は、従来の GIP やマーケットプレイスからのマルチトレースへの移行とは異なる。それらに加えて行われることに注意。

2.2. 認証の範囲を確認する

貴社のアカウントが作成され、レインフォレスト・アライアンスにより承認を受けた後、申請したい認証範囲を記入

- レインフォレスト・アライアンス認証製品（同じ地理的地域からの）に関わる施設および下請業者の登録（該当する場合）
- 扱っている製品/農作物
- 実施してるサプライチェーンの役割と活動

これらは、現在の UTZ 認証やレインフォレスト・アライアンス認証の範囲とは異なる場合があります。

認証範囲を確認した後、次を受け取ります。

- 貴社含め、施設と下請業者に適用される要件一覧
- 貴社用の自己査定テンプレート
- 貴社含め、各施設および下請業者先（該当する場合）に移行年度中に適用されるサプライチェーンのリスク査定（SCRA）検証レベル。これにより、どの施設や下請業者（該当する場合）が第三者認証機関（CB）の審査を受ける必要があるか、どの施設がレインフォレスト・アライアンスから直接認可を得られるかが決まります。

2.3. レインフォレスト・アライアンス 2020 持続可能な農業基準の実施

- 該当する適用要件一覧を入手すると、遵守の査定を始めることができます。該当する適用要件を確認し、まだ準拠していないものがあれば実施します。審査を受けるか認可されるかどうかにかかわらず、各施設や下請業者、そしてすべての農作物や役割を必ず査定してください。
- （該当する場合）認証機関（CB）との契約書に署名する前、または新しいレインフォレスト・アライアンス数量の取引を開始する前のいずれか早い方の時点で、管理計画と自己査定を必ず準備してください。
- 検証（審査および/または認可）の準備中に RACP に自己査定をアップロードしてください。
- 複数の施設を所有する場合、1つの自己査定で十分です。

2.4.認可の取得（該当する場合）

自己査定をアップロードした後、レインフォレスト・アライアンスは、貴社の認証プロフィールを確認し、認可の手続きを行います。

適合する施設の認可は、2021年第4四半期以降に発行されます。

2.5.認証機関（CB）の採用（該当する場合）

審査が必要な全施設については、レインフォレスト・アライアンス 2020 認証プログラムと貴社の認証範囲に対して審査を行う権限を与えられた認証機関（CB）を採用してください。

サプライチェーン要件 認定認証機関（審査会社）

BSI ジャパン （日本語対応）

Japan.RACoC@bsigroup.com

Ecocert Global (英語対応)

sustainableagriculture@ecocert.com

(+33) 1 53 44 74 44

2.6.移行期間審査の予定（該当する場合）

移行期間審査は、認証期限の少なくとも4か月前までに実施してください。
移行期間審査の実施後、不適合を解消するために10週間 の猶予が与えられます。

その後、CB が認証決定を行い、RACP にライセンス申請を提出して承認を得ることになります。レインフォレスト・アライアンスは、ライセンスを承認する前に、確認のため追加の質問をする場合があります。

このため、認証期限の少なくとも4か月前までに審査の日程を決める必要があることに留意してください。

2.7.移行認証とライセンスの取得

肯定的な認証決定を受け、レインフォレスト・アライアンスからの承認を得た後、移行認証とRACP を使用するためのライセンスが付与されます。

認証とライセンスの開始日は、審査開始日（施設のいずれかが審査された場合）、または認可書の日付（施設のいずれも審査されなかった場合）となります。**移行認証とライセンスの有効期限は1年間です**（例：最初の審査日が2021年8月15日で、認証とライセンスが2021年12月20日に発行された場合、移行認証とライセンスは2022年8月15日に失効します）。

貴社は、認証機関（CB）発行の審査を受けたすべての施設の認証書を1枚、認可を受けたすべての施設の認可認証書を1枚受け取ります。

2.8.全範囲認証を取得する

移行認証の有効期限が切れる前に、新しい 2020 認証プログラムの全要件に対して認証審査を受けるか、認可を受ける必要があります。RACP で認証範囲を更新し、指示された手順に従って、全範囲認証を取得してください。

認証の時間的差異を避けるために、移行認証の有効期限が切れる少なくとも4か月前に全範囲審査を計画してください。したがって、有効期限の少なくとも6か月前に RACP でプロフィールを更新し、新しい要件の実施を予定どおりに開始するようにしてください。

(全範囲)認証は3年間有効ですが、サプライチェーンにおける具体的な役割に応じて、毎年検証が必要となる場合があります。

小売業者等

有効なレインフォレスト・アライアンス加工流通過程の管理（CoC）の認証、または有効なUTZの加工流通過程の管理（ChoC）認証、または審査免除ライセンスはないが、レインフォレスト・アライアンスのトレーサビリティ・プラットフォームを使用している。

移行認証取得の期限はいつですか？

2022年6月30日までに移行認証を取得する必要があります。

この期限の少なくとも6か月以上前に登録し、十分な時間的余裕を持って、移行認証を取得するようお勧めします。

小売業者については、別途説明会を実施します。

移行認証を期限内に取得できなかった場合はどう なりますか？

レインフォレスト・アライアンス 2020 認証プログラムに移行しない場合、または移行認証を期限内に取得しない場合、認証期限後の作業や取引の報告、または認証表示ができなくなりますので、ご注意ください。

質疑応答



4. 要件、規則の主な変更点

企業向け主な変更

- デューデリジェンス方針の要件がサプライチェーン関係者に導入された (1.1.4)
- 施設におけるより強く詳細な情報 (1.2.17)、労働者 (1.2.16)、委託業者 (1.2.3)、サプライヤー(1.2.3)
- 企業が、より機能し透明性が高く利用しやすい苦情解決制度 (1.5.1)
- 企業は、**ジェンダー平等の促進**とあらゆる問題に対処することを約束する。(1.6.1/2)
- 排水管理 (6.6) が、高い危険度のサプライチェーン関係者に適用されます。



企業向け主要な変更（トレーサビリティ）

すべてのトレーサビリティ要件は2021年7月1日から施行される

- ・ トレーサビリティは、小売り（incoming）まで入力（小売りも登録が必要）

すべての認証保有者においてトレーサビリティを強化

- ・ 製品工程の叙述 (2.1.4)
- ・ 重複販売の禁止に関する、明確な規則 (2.1.6)
- ・ トレーサビリティプラットフォームの使用 (2.2のすべて)
- ・ 正確さを証明する変換率の計算方法 (2.1.9)

サプライチェーン関係者間の強化されたトレーサビリティ

- ・ 適切な表示情報を含む文書 (2.1.12)
- ・ トレーサビリティプラットフォームの管理について、生産者に義務付けられた企業への明確な指示 (2.2.6, 2.2.7)
- ・ カカオの原産国マッチング要件の導入 (2.3)



トレーサビリティーの切れ目を無くすには？

移行にさらなる時間的余裕を

売買の切れ目をなくす

皆に同じ規則

売買しやすい

複数のアカウントを避ける

- 現在のプログラム認証は、元の有効期間より短くなる場合がある
- 現在の認証/審査の期限から 6 か月の延長
- 新RA数量*を移行認証前に売買できる

*新RA数量=農場認証保有者の移行審査からの数量

- トレーサビリティー要件は2021年7月1日から該当項目となる
- **SD/SI 要件 – 2021年7月1日の新RA数量から対象**
- 移行前数量は、UTZ/RA間あるいは新RA数量と変換できない。
- 移行前数量と新数量の混合は許可される（ただし、プラットフォーム上の登録はそれぞれのアカウントで行う）
- あらゆる種類の数量で新認証マークを使用できる
- 移行認証取得後、従来の数量と新RA数量は、新しいアカウントに移動できる

移行認証の取得後、新しいアカウントに数量を移動

移行認証とライセンスを取得した後、既存の数量、すなわち従来の数量、または新規のレインフォレスト・アライアンス数量を新しいアカウントに移動することができます。ただし、これは以下の場合にのみ可能ですのでご注意ください。

- 移行認証に、従来の UTZ/レインフォレスト・アライアンスのアカウントで認証された農作物と同じものが含まれている
- これらの数量を含む従来のアカウント/認証/ライセンスが登録時に示されている
- そのアカウントが、審査の過程で審査員によって確認されたもの、または認可の過程でレインフォレスト・アライアンスによって確認されたもの
- 移行認証の有効期限が切れる前に数量が移動されている

- 登録アカウントは1つ、トレーサビリティアカウントは最大3つのまま (旧RA、UTZ、新RA)それぞれ別々のアカウントで利用

SCRA変更点- 少量免除基準

費用
移行期間中： \$ 0
認証審査： US\$100
3年に1回

農作物/ 部門	総数量（認証と非認証）	対象製品
コーヒー	100 MT	生豆
カカオ	75 MT	カカオ豆
茶類/レイボス	100 MT	荒茶
バナナ	500 MT	果実全体
果物と野菜	20 MT	果実/野菜全体
ヘーゼルナッツ	50 MT	ヘーゼルナッツ核
パーム油	600 MT	パーム原油
ココナッツ油	100 MT	ココナッツ原油
ハーブとスパイス	50 MT	乾燥ハーブとスパイス
バニラ	10 MT	バニラビーン
花	500,000 本	切り花

*当該施設のすべての取り扱い量で算出しますので、ご注意ください。

その他変更点

- **SD/SI要件-** 2021年7月1日の新RA数量から対象（コーヒー、カカオ等）
（別途説明会実施予定）
- **プレミアム要件 - 2021年7月1日以降も現在のUTZとRA数量に対して適用**

サプライチェーン認証に関する資料

レインフォレスト
アライアンス
持続可能な農業
基準
サプライチェーン要件

RAINFOREST
ALLIANCE



2020プログラム認証・審査規則

付属文書 (拘束力を持つ)

付属文書 S1 – 用語集
付属文書 S3 – リスク査定 (和訳準備中)

付属文書 S4 – 改善プロトコル (和訳準備中)

付属文書 S6 – トレーサビリティ

付属文書 S14 – 責任の共有

版に注意：
要件、規則は第 1. 1 版、
付属文書はS+数字
が新しいもの。

レインフォレスト・アライ アンス移行規則

レインフォレスト・アライアンス 2020 認証プログラムの
下での認証を希望する従来の UTZ およびレインフォレス
ト・アライアンス認証保有者向け



公開日 2021 年 2 月 17 日
第 1.1 版

RAINFOREST
ALLIANCE

手引き (現在A – R, 拘束力なし)

手引き E- Grievance Mechanism

手引き F- Gender equality

手引き L- Assess & Address Guide

手引き R- Assess & Address Monitoring Tool

その他情報源



プログラムの何が新しく
なったのでしょうか？

- 持続可能な農業基準 | 序文
- 気候変動に対応した農業
- 森林破壊
- 生物多様性の保全
- 事前評価対処方式
- 責任の共有
- 生活賃金
- 継続的な改善とスマートメーター
- 生活所得
- リスクベースの保証と個別の状況の考慮
- ジェンダーの平等

新プログラムの各論題に関する説明

英語版と和訳の版が違う
場合がありますので、ご
注意ください。

- **2020 プログラムページ** [2020認証プログラム | Rainforest Alliance | 法人向け \(rainforest-alliance.org\)](https://www.rainforest-alliance.org/2020-certification-program/)
 - 要件、付属文書、手引きなどの文書
- **移行ツール 準備中** (日本語)
- [2020 認証プログラムへの移行方法 | Rainforest Alliance | 法人向け \(rainforest-alliance.org\)](https://www.rainforest-alliance.org/2020-certification-program/)
- **ビジネスニュースレター (英語版・登録制)**
<https://www.rainforest-alliance.org/business/subscribe/>
- **その他**
 - 貴社の認証機関
 - カスタマーサクセスチーム: customersuccess@ra.org
 - [Eコース](#) (日本語準備中、9月ごろ公開予定)
[コース: E-Course / Sustainable Agriculture Standard 2020 \(ra.org\) Rainforest Alliance Learning Network \(RALN\)](https://www.rainforest-alliance.org/e-course/sustainable-agriculture-standard-2020/)



質疑応答

RAINFOREST ALLIANCE